

PRESS RELEASE

2024年5月10日

アルプスアルパイン株式会社

東日本地域の拠点企業として、産官学への MBD 普及を推進  
**「MBD（モデルベース開発）推進センター」の運営会員に就任**

アルプスアルパイン株式会社（TOKYO：6770、代表取締役社長：泉英男、本社：東京都大田区、以下「アルプスアルパイン」）は2024年4月、モデルベース開発（Model-Based Development：以下「MBD」）<sup>\*1</sup>を全国の自動車産業に普及するための組織である「一般社団法人 MBD 推進センター（以下「MBD 推進センター」）」に、運営会員として参画したことを発表します。



今後、アルプスアルパインは東日本地域の拠点企業として、MBD の浸透やモデル流通における中核的役割を担ってまいります。

「MBD 推進センター(JAMBE)」ロゴ

一般社団法人 MBD 推進センターについて

次世代自動車開発において、機能はもとより開発スピードやコストにも国際競争力が求められる昨今、実機ではなくバーチャルシミュレーションで先行開発・性能評価を効率化し、開発スピード向上、コスト削減を実現する MBD の普及が急がれています。MBD 推進センターはその普及を推進する、モビリティ社会最先端の開発コミュニティです。

会員各社は、自動車産業における教育・啓蒙、適用製品を増やす活動、モデル<sup>\*2</sup>流通（組織を超えたモデルのやりとり）のガイドライン構築、各国の標準化団体との世界共通のルール作り等に取り組みます。これによって、「大学などの研究」「サプライヤーの部品開発」「自動車メーカーのシステム開発や車両開発」までが同じモデルを用いて、開発の初期段階からデジタルですり合わせられる体制を構築。ソフトウェアの開発比重が高まる自動車開発において、全体最適で高度なモノづくりによる、世界一の開発効率実現を目指します。

## アルプスアルパイン運営会員就任の背景と、今後について

アルプスアルパインは、2024年4月、東日本地域のMBD普及における中核的役割を担うことを期待され、運営会員（理事）に就任しました。今後は官公庁と連携して、中小企業がDX化・自己変革を進めるためのMBD/CAE導入サポートや、大学等に向けた教育・共同研究のサポートを推進。産官学の連携を強化し、東日本地域を中心とした開発力向上と新たな価値の創造をけん引します。

運営会員に就任することで、国内外の標準化団体との協働で得た最前線の情報を、タイムリーに社内に取り込むことも可能です。今後、自動車産業のエンジニアリングチェーン全体がモデルでつながり、MBD前提での開発プロジェクトも増加していく中、いち早く人材育成や開発プロセス変革等、社内体制構築を進めていきます。

また、MBDは現在、エンジンやモーターといった動力源の開発領域での活用が多い状況ですが、今後は当社が強みを持つHMI<sup>※3</sup>の開発領域でも増加することが予想されます。アルプスアルパインは、運営会員各社と連携してその普及拡大に取り組み、日本の自動車産業のグローバル市場における競争力向上に貢献していきます。

| 一般社団法人 MBD 推進センター概要         |  |
|-----------------------------|--|
| 英語名                         | Japan Automotive Model-Based Engineering center (略称: JAMBE)  |
| 事業概要                        | 【MBD 普及推進】 MBD 普及に係る各機関の横串機能と情報の一括発信<br>【モデル流通推進】 ガイドラインの構築と国内諸活動のワンボイス化による国際連携窓口機能<br>【共通課題解決領域の拡大】 新たな共通課題の設定による各社困りごとの解決                    |
| 住所                          | 〒101-0045<br>東京都千代田区神田鍛冶町3丁目4番地 oak 神田鍛冶町ビル7F  |
| 運営会員<br>(2024年4月<br>現在/10社) | 株式会社アイシン<br>ジャトコ株式会社<br>株式会社SUBARU<br>株式会社デンソー<br>トヨタ自動車株式会社<br>日産自動車株式会社<br>パナソニックオートモーティブシステムズ株式会社<br>本田技研工業株式会社<br>マツダ株式会社<br>アルプスアルパイン株式会社 |
| ウェブページ                      | <a href="https://www.jambe.jp/">https://www.jambe.jp/</a>  |

- ※1 設計開発活動において、実物の試作部品ではなくコンピュータ上で再現した「モデル」に軸足を置いて活動を進め、構想、設計、部品試作やテストにかかる時間と手間を大幅に短縮・削減し、後戻りのない開発として効率化を目指す開発スタイルのこと。
- ※2 コンピュータシミュレーション上で実物と同じ挙動を示すように作り込んだ模擬体。「動く仕様書」と呼ばれる。
- ※3 ヒューマン・マシン・インターフェースの略。操作デバイス等、人と機械を結ぶインターフェースのこと。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

アルプスアルパイン株式会社コーポレートコミュニケーション部

電話 050-3613-1581（部門直通）

E-mail [alpsalpine-pr@alpsalpine.com](mailto:alpsalpine-pr@alpsalpine.com)